

2020年12月期第3四半期 連結決算説明資料

シークス株式会社

2020年11月



- 2020年12月期第3四半期連結決算概要
- 当第3四半期のポイント
- ビジネスの状況
- サカタインクスとの新たな取り組み
- 現行中計進捗と新中計について
- ESG、統合報告
- 株主還元

連結決算概要

連結損益

	FY2019Q3		FY2020Q3		増減 (FY2019Q3 対 FY2020Q3)		為替 影響額	実質増減	
	金額	%	金額	%	金額	%		金額	%
売上高	168,755	100.0	128,632	100.0	△ 40,123	△ 23.8	△ 1,930	△ 38,193	△ 22.6
売上総利益	13,524	8.0	11,480	8.9	△ 2,044	△ 15.1			
販管費	9,012	5.3	8,613	6.7	△ 399	△ 4.4			
営業利益	4,512	2.7	2,867	2.2	△ 1,645	△ 36.5	△ 48	△ 1,597	△ 35.4
経常利益	4,616	2.7	2,691	2.1	△ 1,926	△ 41.7			
特別損益	-	-	△ 1,681	△ 1.3	△ 1,681	-			
法人税等	1,393	0.8	416	0.3	△ 978	△ 70.1			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,255	1.9	594	0.5	△ 2,661	△ 81.7			

為替レート

	2019年Q3	2020年Q3
USD	109.15	107.60
EUR	122.55	120.93
HKD	13.93	13.87
THB	3.49	3.42
RMB	15.88	15.37

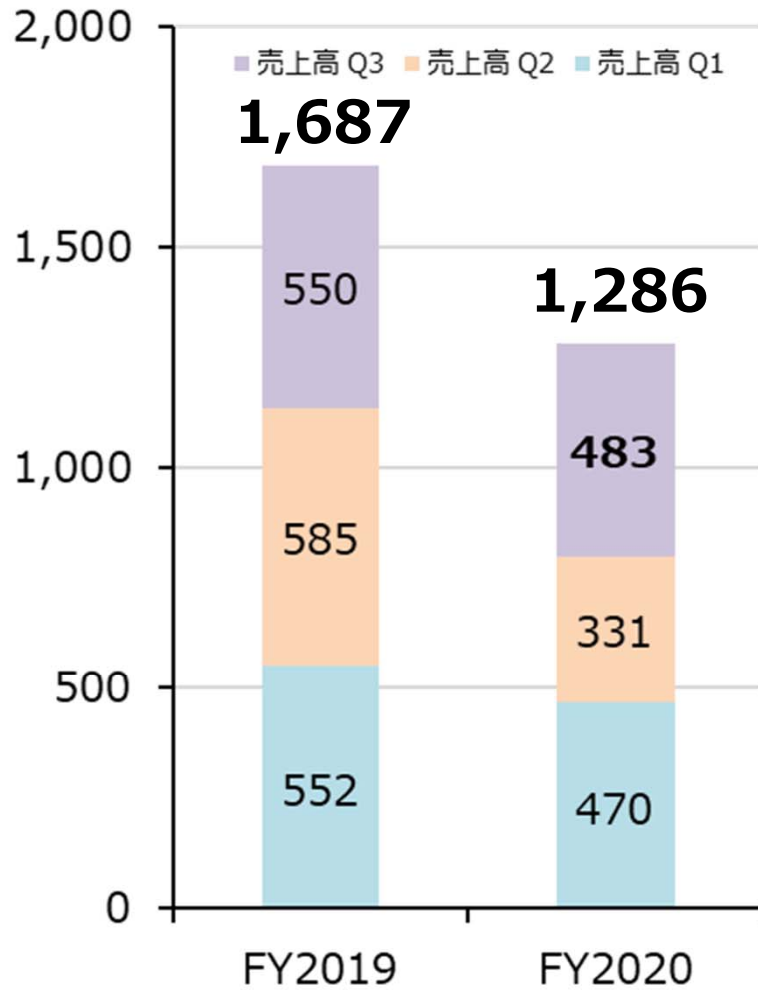
連結の範囲

	'19/12	増減		'20/12
	(単位：社) 第3四半期末	増加	減少	第3四半期末
連結子会社	22	-	-	22
持分法適用関連会社	2	-	-	2

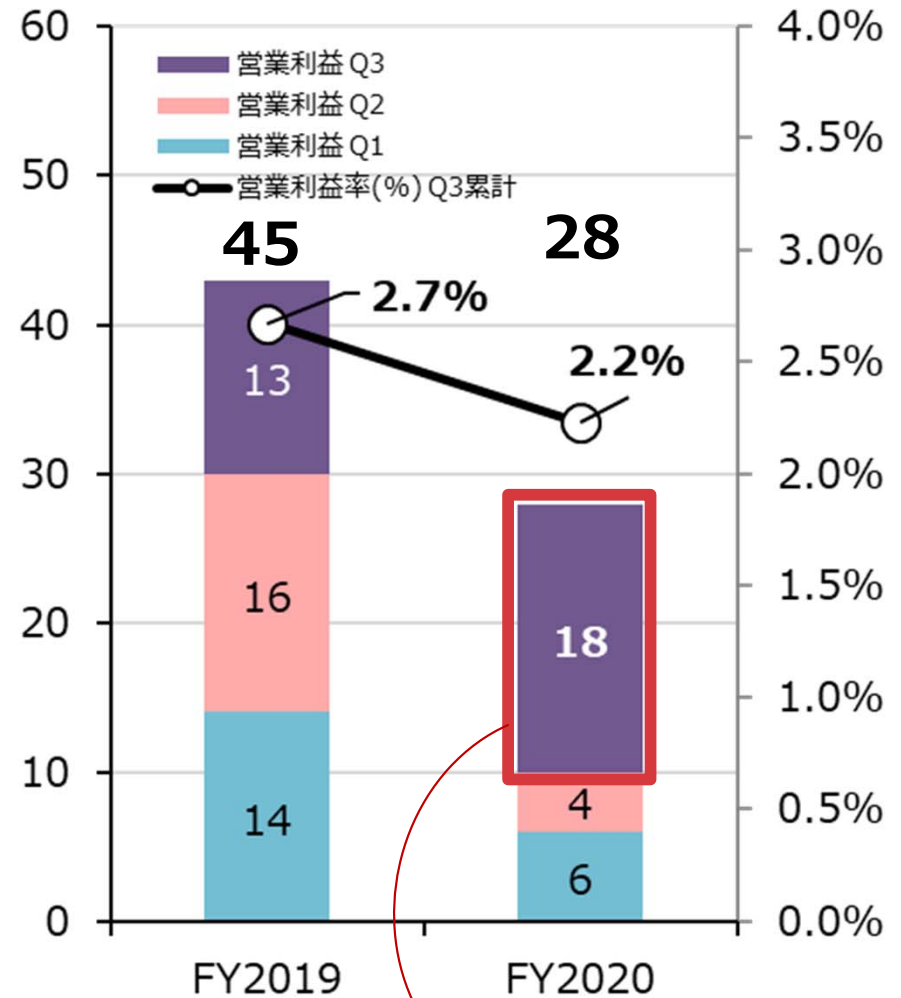
四半期別増減分析

(単位：億円, %)

連結売上高



連結営業利益



第3四半期については、前年同四半期を上回った

当第3四半期のポイント

- 業績の改善が明確となった（対前年同四半期（7月~9月））

（単位：百万円）

2020年7月~9月

	日本	中華	ASEAN	欧州	米州	調整	連結
Q3 2020 売上高	18,053	16,829	18,152	2,800	11,077	-18,513	48,398
セグ利益	22	348	750	-15	669	44	1,819

2019年7月~9月

	日本	中華	ASEAN	欧州	米州	調整	連結
Q3 2019 売上高	22,041	18,094	22,138	2,485	12,775	-22,521	55,012
セグ利益	203	274	1,227	-108	-326	119	1,389

差額

	日本	中華	ASEAN	欧州	米州	調整	連結
売上高	-3,988	-1,265	-3,986	315	-1,698	4,008	-6,614
セグ利益	-181	74	-477	93	995	-75	430

対前年同四半期比較 連結全体で増益となった

米州／欧州／中華圏が牽引。米州は関税還付等の特殊要因を除いても増益となっている。

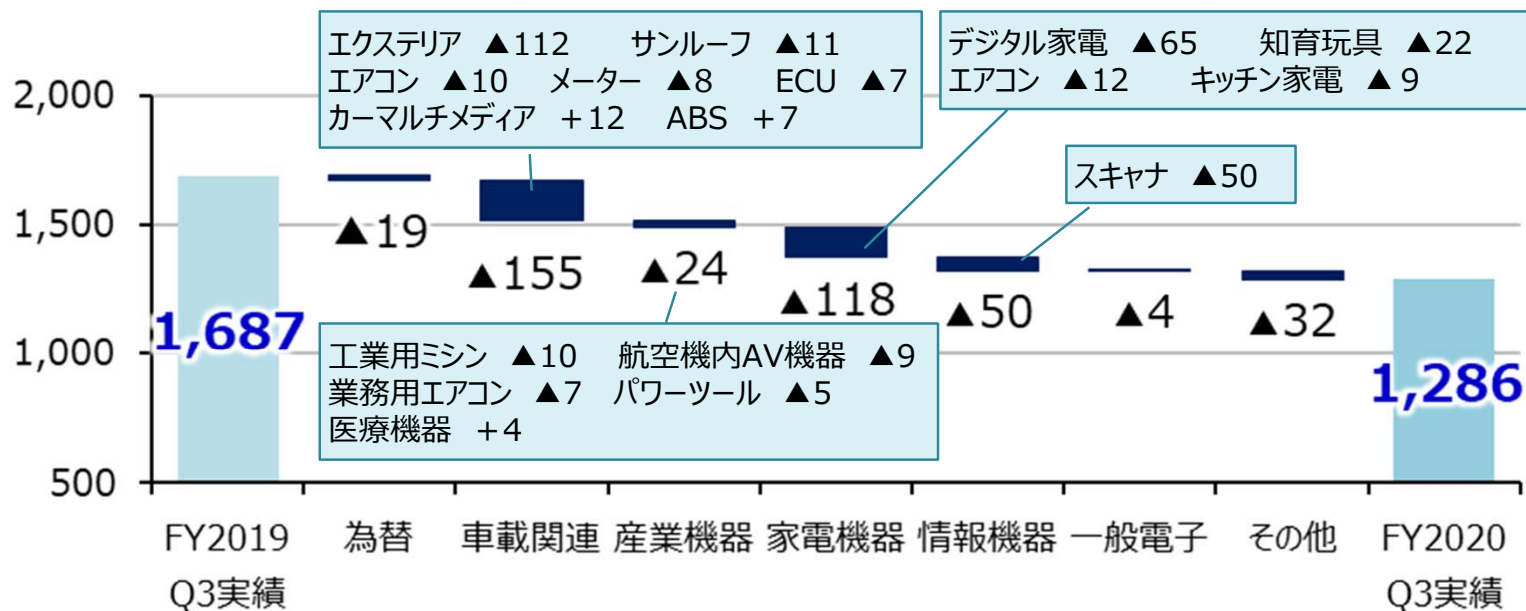
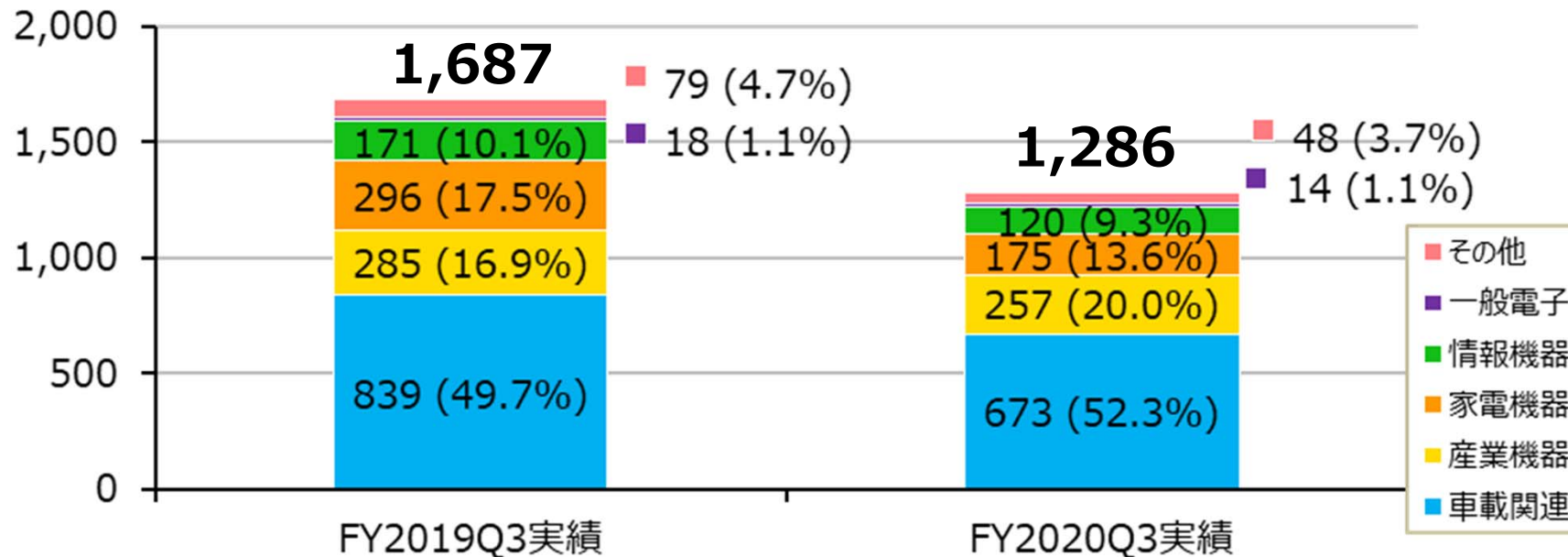
売上高についても対前年同四半期(7-9月)より減少幅は縮小した。

欧州では新規立ち上げもあり増収となっている。

品種別売上高分析

(単位：億円)

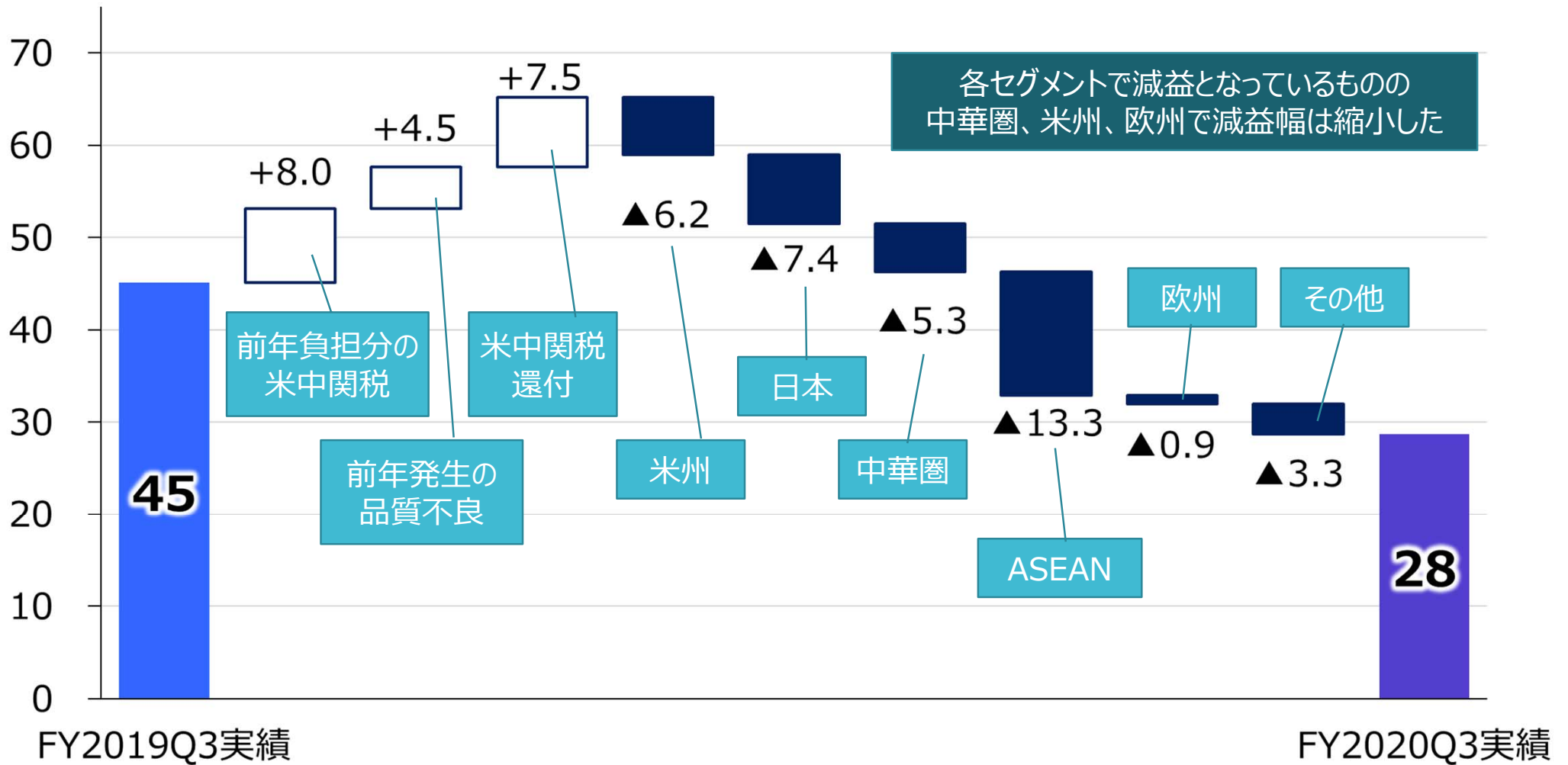
- 2019年Q3実績 vs. 2020年Q3実績



エリア別営業利益分析

・ 2019年Q3実績 vs. 2020年Q3実績

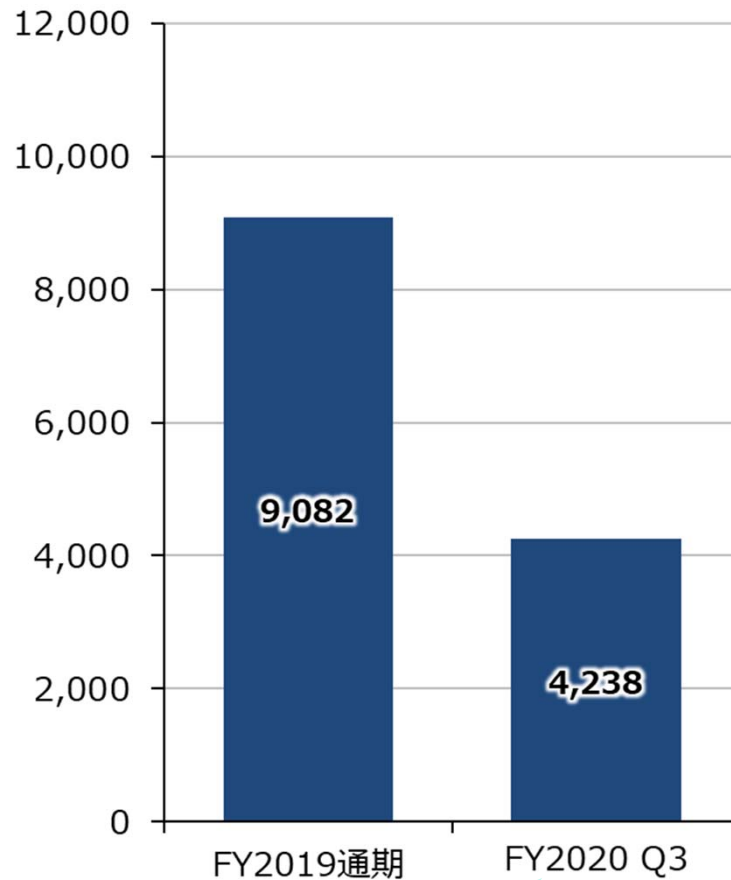
(単位：億円)



貸借対照表

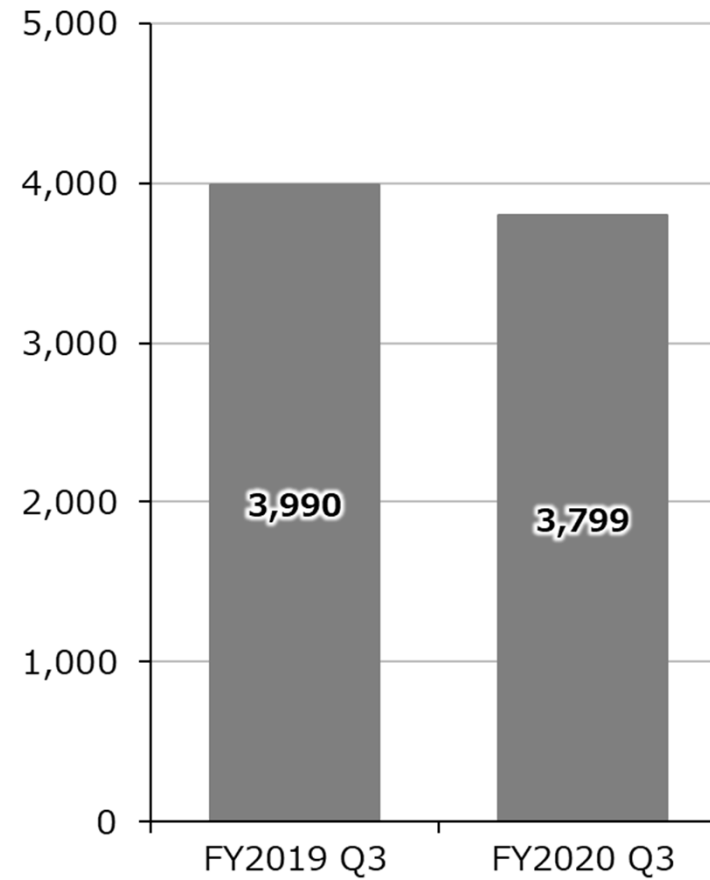
	FY2019 期末		FY2020 Q3		増減 (FY2019期末 対 FY2020Q3)	
	(単位：百万円)	金額	金額	金額	金額	率 (%)
流動資産		101,990	96,564	△ 5,426	△ 5.3	
受取手形及び売掛金		36,349	35,245	△ 1,103	△ 3.0	
たな卸資産		42,132	38,103	△ 4,029	△ 9.6	
固定資産		41,400	40,324	△ 1,076	△ 2.6	
資産合計		143,391	136,889	△ 6,502	△ 4.5	
流動負債		68,872	52,187	△ 16,686	△ 24.2	
買掛金		27,163	24,065	△ 3,098	△ 11.4	
短期借入金		26,585	19,529	△ 7,055	△ 26.5	
1年内償還予定の 新株予約権付社債		5,948	0	△ 5,948	△ 100.0	
固定負債		16,268	29,467	13,199	81.1	
社債		0	10,000	10,000	-	
長期借入金		10,417	13,696	3,278	31.5	
負債合計		85,141	81,654	△ 3,487	△ 4.1	
純資産		58,249	55,235	△ 3,015	△ 5.2	
(うち、非支配株主持分)		342	338	△ 4	△ 1.2	
負債および資本合計		143,391	136,889	△ 6,502	△ 4.5	

・ 設備投資



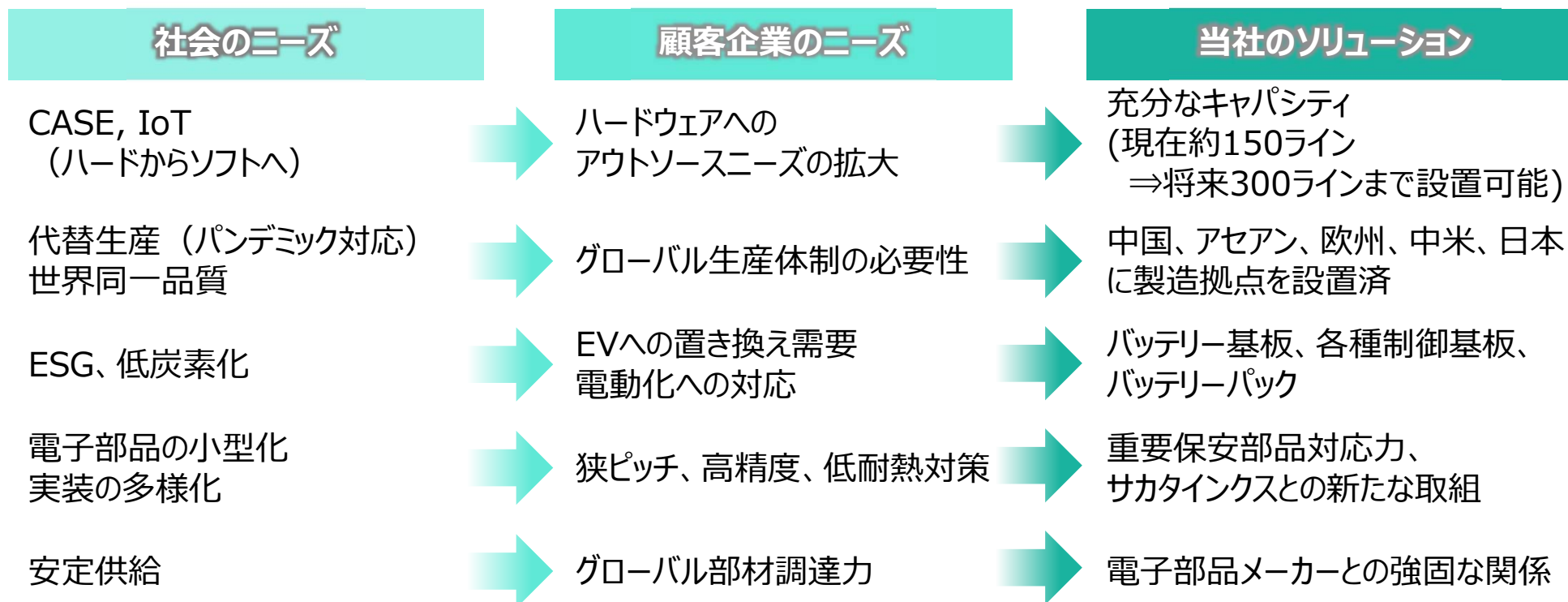
- 上海工場のSMTライン増設
- インドネシア/ジャカルタ工場第2棟建設開始
- 名古屋営業部ビル取得

・ 減価償却費



- COVID-19の影響で開始が遅れていた欧州車載大手企業向けビジネスが8月から開始
- EV向けは中国エリアで増加、米国向け案件も来年立ち上がる
- 次期中計期間内で欧州系、日系大手顧客との取引の大きな増加が見込まれる

～当社が引合い・受注を増加させている背景～



サカタインクスとの新たな取組

- サカタインクス、ワンダーフューチャーコーポレーション社（WFC社）と協業

サカタインクス
株式会社

SAKATA INX...
Visual Communication Technology



ワンダーフューチャー
コーポレーション株式会社

配電材・接合材の開発

IHリフロー技術による
ダメージレス部品実装

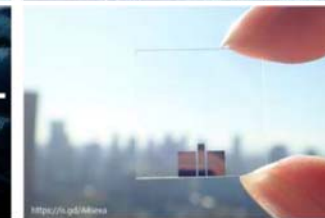
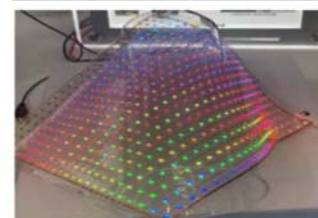


シークス株式会社

量産技術の開発・製造・販売

製品の小型化・軽量化

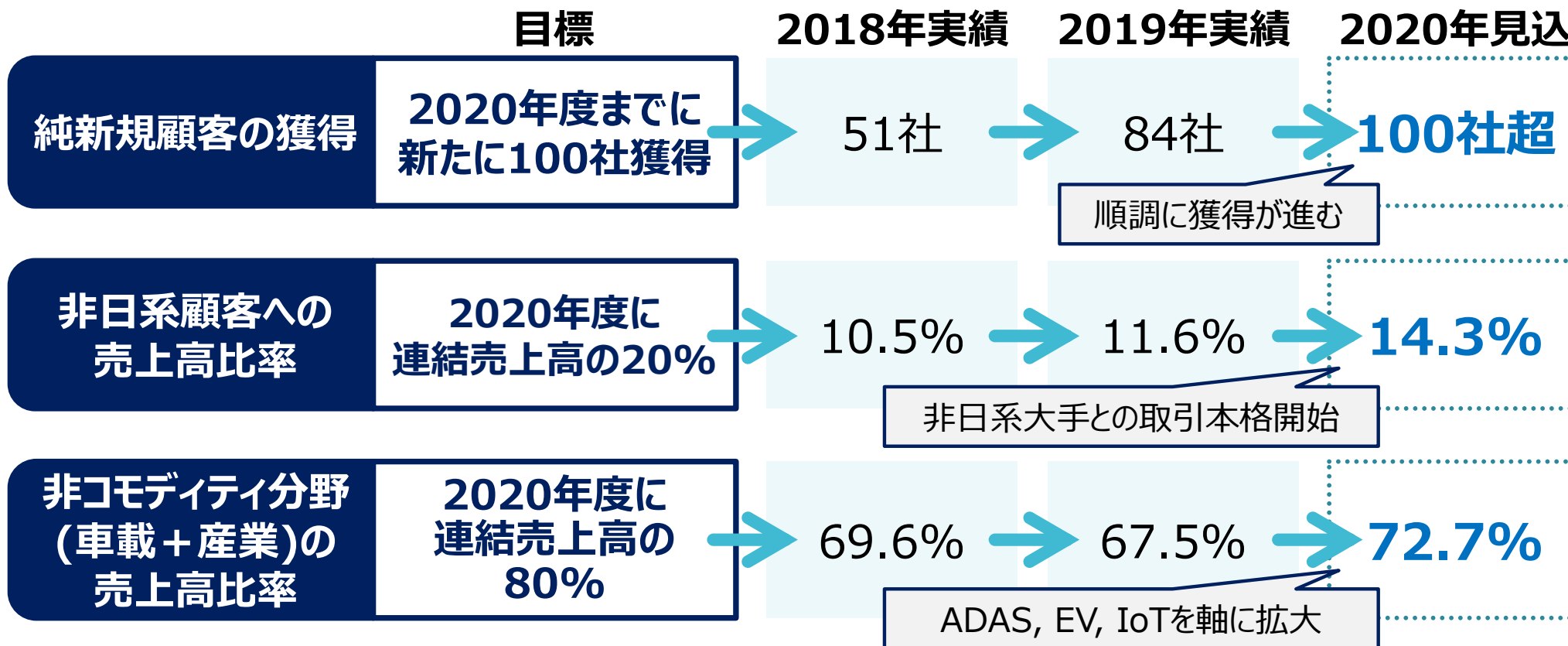
IHリフロー技術・導電性インクの活用により、紙、布などの低耐熱性基材やガラスなどの高放熱基板上に電子部品を実装することが可能となり、様々な分野への応用が期待できる。



2020年12月2日(水)～4日(金)に幕張メッセで開催されます
「第30回ファインテックジャパン」に3社で共同出展いたします。

<https://www.material-expo.jp/>

現行中計進捗と新中計について



現行中期経営計画 (2018-2020) について

最終年度(2020年)については、新型コロナウイルス感染症拡大やそれに伴う経済環境の変化、顧客企業の生産動向を踏まえ、連結売上高1,770億円、連結営業利益26億円としております。

新中期経営計画 (2021-2023) について

新中計は現在策定中で年度決算発表時に正式に開示する予定。

非日系顧客向け売上高比率については継続的に次期中計でも重要なKPIとして掲げてまいります。

- ESGにおけるKPI

Environment

- 当社グループ全体のCO2排出量（SCOPE2）の削減（電力使用量より算出）

2019年度 **62,555t** → 2020年度目標 **前年比3%削減**

- 上海、ジャカルタ工場にて太陽光パネル設置工事開始

Social

*幹部 = マネージャー以上

ローカルマネジメント比率

海外現法のマネジメントにおけるローカル幹部*比率

2019年末 **75.3%** → 2020年度目標 **80%**

女性幹部比率

幹部*における女性の比率

2019年末 **36.2%** → 2020年度目標 **50%**

Governance

当社の競争力を支える高度な実装技術をグループ全体で統括、向上させるためグループ技術担当の取締役を任命

- 当社ウェブサイトCSRページを改変

当社ウェブサイトのCSRページの改変を行い、ESG情報を開示いたしました。



- 当社初となる統合報告書を発刊



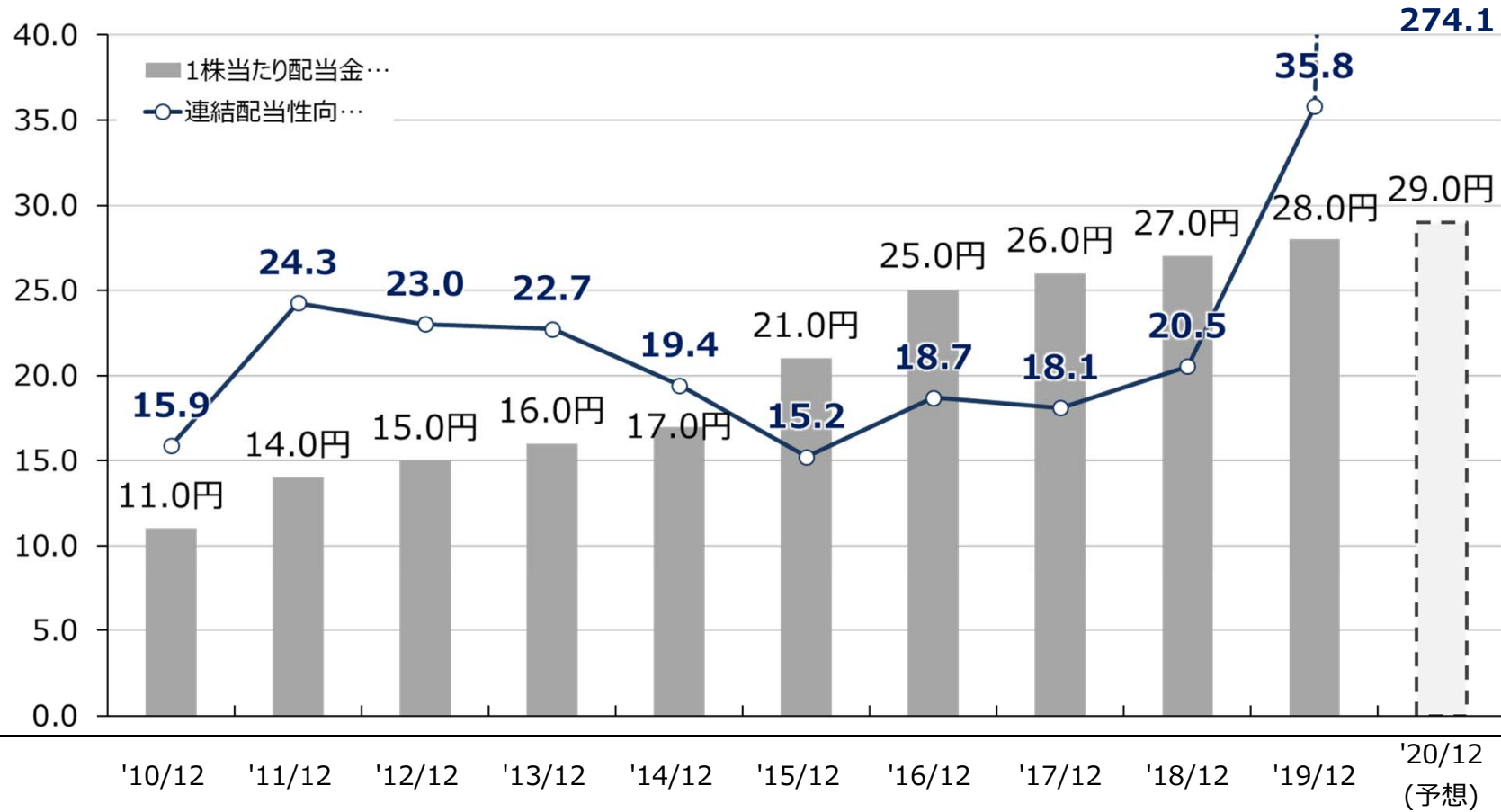
9月末に当社初の統合報告書を発刊いたしました。今後更なる内容の充実を図ってまいります。

http://www.siix.co.jp/ir/pdf/integrated_report_2020.pdf

株主還元

1株あたり配当金, 連結配当性向

(単位: 円, %)



1株あたり配当金 (円)	11.0	14.0	15.0	16.0	17.0	21.0	25.0	26.0	27.0	28.0	29.0
連結配当性向 (%)	15.9	24.3	23.0	22.7	19.4	15.2	18.7	18.1	20.5	35.8	274.1
自己株式取得	-	-	-	-	-	-	508,900株	-	203万株	-	-
自己株式取得金額	-	-	-	-	-	-	約20億円	-	約40億円	-	-

※記念配当1円含